

文
露
叢

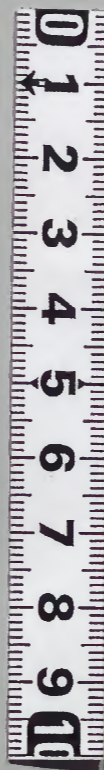
大尾

十一三二

和書門類			
二	三	三	四
六	二	函	號
一	八	架	冊

內閣文庫			
五	二	三	和
二	一	三	書
〇	〇	四	類
架	冊	號	

內閣文庫		
番號	和	23234
冊數	10	(10)
函號	150	166

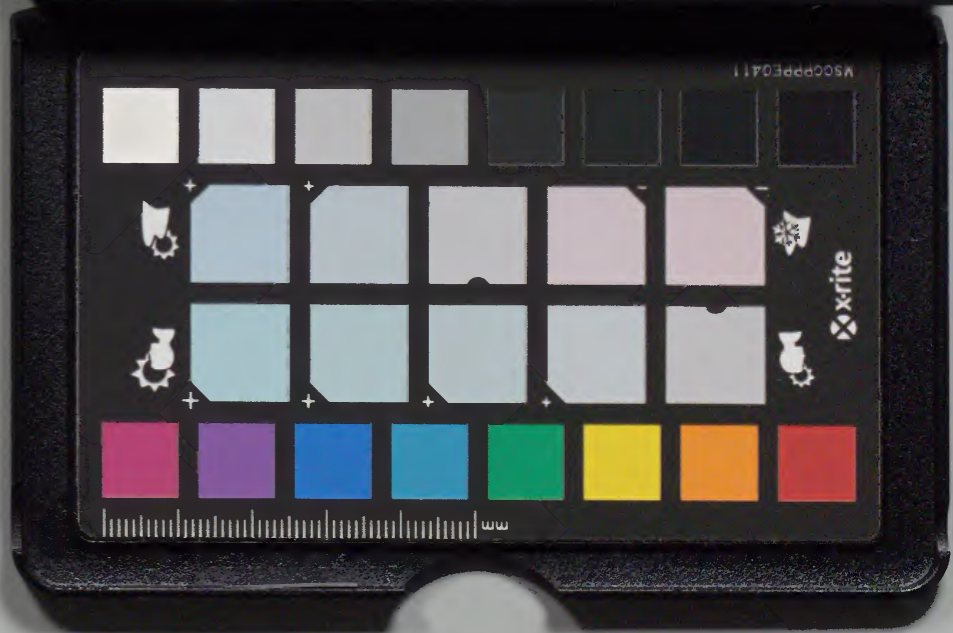


Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak



文書部卷十一

正徳四年壬午

一 正月九日二月三日御位式如別

一 二月御若代御位式如別

京都

御光十六日

向付日

一 十一月御位式

御位式如別

御位式如別

御位式如別

一 十九日皇建以左

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

御位式如別

文露叢卷十一

正徳四年申午

一正月元日二日三日御儀式如例

一二日御名代 伊勢 吉良左京大夫代 京極太膳大夫

京都 中条山城守代 織田能登守

日光十七日 長澤壹岐守代 前田伊豆守

同廿日 部義濃守代 酒井修理大夫

一十一日御役替 御徒頭 算助 兵衛 跡御 小姓 組ヨリ 高田忠右衛門

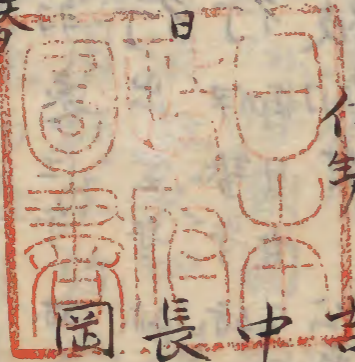
二九御留守 居御 目付ヨリ 石谷七之助

中奥御番ヨリ 伊藤刑部左衛門

一十九日喜連川 龙兵衛 跡式 同右兵衛 被仰付

一鴻巣勝願寺住職 増上寺一 臈祐頓

淺草文庫



一廿一日御役替

御書院番松平左岐守跡

御小姓組番備後守跡

御先手稻葉九次郎右衛門跡

大御番組以善右衛門跡

一廿八日御役替

町奉行丹羽遠江守跡

御勘定奉行出雲守跡

御普請奉行伊勢守跡

一廿九日縁組被仰付松平致後守女松平元左衛門

利根川荒川御普請御手傳被仰付
松平肥後守 酒井雅乐次 相馬讚岐守

同御普請奉行 堀八郎右衛門 細田弥太郎

願ノ通本所屋布卜小日向酒井修理大夫屋布ノ内
本坪ニテ替賜之

一二月二日中奥御番御書院番 深津弥三郎

御小姓組伊勢守跡 朝園敦負 園部治兵衛

金銀次替御用朽木弥五左衛門新番酒井 美濃部勘三郎

一三日願通隣屋布添被下 伊勢伊勢守

駿列遠列川筋見分可被遣由 御勘定黒沢直右衛門

一廿五日高野学侶方碩学被仰付 發光院

一六日今度發向ノ公家無御馳走被仰付
勅使 昭坂路守 代京極若狭守

法皇使 南部遠江守 代堀石見守

當秋大坂加番被仰付 諏訪安藝守 増山对馬守

新庄駿河守 堀長門守

一九日今度被召出 御切米御扶持方被下

五百表 田中平四郎 百五十表水野淺之次

十人扶持岩佐弥五左衛門 同 鳥居甚三郎

吉田快菴 七人扶持 清水友右衛門

園本宗太夫 同日 御徒 太田庄左衛門

村正半左衛門

十一日御目付被仰付 御役及佐々木五郎右衛門

御納戸上田新四郎 御腰物奉山園助右衛門

御具足奉行 御細工外村宗右衛門

願通隱居 織田丹後守 家督同直祝

日光新宮今日到着 上使土屋相摸守

依之上野固 安後右京亮

一十五日御役替

御先手 布施出雲守 跡 御使番ヨリ 須田助十郎

御徒及 上田新四郎 跡 諏訪兵部

御納戸 佐々木五郎 右衛門 跡 渡辺久右衛門

山園助右衛門 跡 野々山園右衛門 前ハ御

御細工及 園田庄五郎 跡 久保田平藏

一 屋布改堀八郎 右衛門 跡 本多清兵衛

一 廿二日被召出 三百表賜之 真田權之次

井伊掃部 以同備中守 因幡守 被召掃部 及痛所旋

卜無之 其上気分 不快 付御狼ノ上意ヲ以願ノ

通隱居 御役淺御免家督備中守 被仰付 且願ノ通

内分一万石因幡守へ被下此有殿中誥合而後演

去七日於評定所火元人義三御追放

一三月一日御役替

大御番从酒井紀伊守跡 酒井忠澤守

御小姓組从 松平源右卫门跡 井上隼人

大坂御舟平 石川四郎左卫门跡 松平孫太夫

願通屋布相對替被仰付

先頃并領添屋布下日並 伊勢伊勢守

松永小八郎屋布下替 鳥居久太夫

雄子所荒川七佐守屋布下替 稻葉多吉

番所曾我伊子守屋布下替 黒川与兵忠

南部津涯へ見分被仰付

新御番 加茂長八郎 御勘定 加茂安左衛門

願通隠居 本多隠岐守 家督 曰下野守

内分ヶ千俵 二男曰主膳

一九日大御番組从へ稲垣長門守組 万年弥一右衛門

吳服師尾へ新錢座被仰付

後藤縫殿助 茶屋四郎次郎 龜屋源太郎

三嶋吉之丞 上柳平次郎 茶屋長雪

飛澤國ヨリ 女手 形成頼隼人 正可出由以奉書被仰

遣 北方屋布改 井上隼人跡 神原早之介

去正月十二日木挽町山村長太夫芝居 二丁御本丸

月光院殿 女中 無不作法ノ義在之御扶持被召放親

類共御預被仰付

御年寄 繪島 玄治 漆山 梅山

御中老 表使 台川

御使番 表方御小姓 御三人間

以上十四人右ノ寄子五人御暇召仕ノ下女氏百

五十人計平河口ノ里御追放

右御余美御用 秋元但馬守 仙石丹波守

坪内能登守 丸毛五郎兵衛 稻生次郎左衛門

右御余美落着今日於評定別御仕置被仰付

預ヶ遠嶋 領所内後河守 江崎

於磯場斬罪 白井平右衛門 四百石

死刑相高 於水戸殿 水戸殿家来奥山喜内 二百石

追放重科 新御番 豊嶋平八郎 二百五十表

永遠嶋 御留守居番 平田伊右衛門 五百石

御藏嶋 小普請 奥山交竹院 九百石

流罪 御代官 金井六右衛門 四百石

追放重科 六右衛門子 金丸四郎兵衛 三百表

改易 御勘定 西夕市左衛門 二百表

追放 伊右衛門子 平田平四郎

流罪 御書院番 秋山平四郎 三百表

追放 平右衛門子 白井伊織 同平七郎

遠慮 他家 参儿故平八子 足田吉十郎

岡門 後後縫殿助

永遠嶋

縫友介手代

清介

追拂

日影

次郎兵衛

流罪

浅草訊訪所

相屋善六

日

大嶋木挽所太夫

山村長太夫

日

三宅日役者

生嶋新五郎

永遠嶋

袖津嶋

狂言作中村清五郎

追放

日役者

滝井半四郎

長太夫新五郎

并善六

伴

尺幼女故十五歳追親類

御預ケ

宰舎御免

長太夫抱

源次郎

日留三郎

預御免

長太夫抱

源太郎

勘弥抱

平右衛門

日奇之介

竹之丞抱

明も

日安之允

日吉三郎

勘三郎抱

半太夫

日庄太郎

日小吉三

日妻兼

勘三郎

竹之丞

勘弥

兼屋

久左衛門

八郎兵衛

吉右衛門

各御預御免

弦鴻 被仰渡

弦鴻事後、此五五等事、亦云とも、お勘多々の

女中の上、此五五等事、亦云とも、お勘多々の

役、出り、折々又、八宿下、度々人の差儀を、

ら、此よう、返答、追身、さう、お勘多々の

宿、泊り、あり、申す、お勘多々の者、た、年、以、

き、高、し、之、身、の、た、こ、あ、い、ぬ、此、る、の、こ、あ、

も、債、業、の、女、中、さ、う、さ、さ、さ、さ、さ、さ、さ、さ、

り、さ、り、の、こ、お、勘、多、の、こ、あ、い、ぬ、此、る、の、こ、

つ、下、命、を、お、勘、多、の、こ、あ、い、ぬ、此、る、の、こ、

お、勘、多、の、こ、あ、い、ぬ、此、る、の、こ、あ、い、ぬ、

お、勘、多、の、こ、あ、い、ぬ、此、る、の、こ、あ、い、ぬ、

お、勘、多、の、こ、あ、い、ぬ、此、る、の、こ、あ、い、ぬ、

お、勘、多、の、こ、あ、い、ぬ、此、る、の、こ、あ、い、ぬ、

細工奉行彦八郎跡御後 松永小八郎

護国寺根津深川其外端々所々有之茶屋遊女共

御吟味有之

御仕置者

本所吉田町

志ろろ

付者依者子控七と申考語立者云云其
給令控水之上必出度令ふ系科依て概

町々若也

音宿 初家三神災の 侍り物

付者若く御役人之御盗追到切取考侍り音科

よりて死罪御門之沙者也

武列長湯村市之番者子よ十七

付者依者一而之あきたく之巨人の御受

一毎夜火と付り科よりて町中引込一於後火

あり之沙也

牛込原町太兵衛店五番者子よ十七

付者依者一人之御根一處より火い科

よりて町中引込一御受おして火あり之沙

也

有馬玄蕃以家人下人 疾七十六

右之若者火仕小者於和川火也

若者依者所 久之末 本後町子目 法之

二十弓橋六所目 利之町 山王所 海之

法之十所 八所 不之町所 又之

同 町目 法之

右七人 口印者 之四寸 死罪

三十九日

念九日

此名太七人、名中合、りて、百八人、立寄、念、念、念、
り方へハ、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、
掛り、工、之、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、
於、清、子、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、名、
願、ノ、通、内、分、二、千、俵、合、力、可、任、合、被、仰、付、

阿部民戸少辨、才、同、与、三、郎、

拂方御納戸組、太田加兵衛

御代官被仰付、鈴木九太夫

元方御金奉行ヨリ、柘植兵太夫
御藏奉行ヨリ、秋山彦太夫
川舟奉行ヨリ、日野小左衛門
御勘定ヨリ

江戸并近辺隔日、廻リ候様被仰付

御目付、加茂右近、曰、上田新四郎
右御後目付四人、御小人目付十一人、相添

一、四月二日、銀吹替御用、星野加右衛門、曰、野呂六右衛門
御徒目付、星野加右衛門、曰、野呂六右衛門
御小人目付四人

願通隠居、小出信濃守、家督同修理

二、五月九日、縁組被仰付、廣橋大納言、牧野河波守
中系山守、松平右門、曰、上田新四郎
筒井治左衛門、新見守、曰、上田新四郎
永田治左衛門、小林右衛門、曰、上田新四郎
中川立園所、刀出入、曰、御金蔵、上

中川立園所、刀出入、御金蔵、上

御切米御扶持被召放十五人扶持賜乞

御教奇屋之 中川立閑

御追放 御後永田弥左衛門 但川合民右衛門

御扶持被召放 与刀 後守田 但川合忠之郎

流罪 右力 郎父 隱君 遺又 但川合忠之郎

追放 長谷川六兵衛 家来 沃田丹九郎

和泉屋甚九郎 川合茂左衛門

御食美ノ上毎御攝 本阿弥市郎右衛門

請安才子 祭鉄 木村又左衛門

研屋 岩谷休意 市郎右衛門手代繁右衛門

依田平右衛門

一位様御廣布流番 小知新五郎

蓮淨院殿 月断

法心院殿廣布番 本多金五郎

一十二日駿河加番

太田原飛彈守 保田頼母 石川兵庫

御足米十俵二人扶持完賜之

御小納戸坊主組 釵津玄甫

御小納戸坊主 岩波清達

奥御祐筆組 井出源左衛門 跡 本目權左衛門

申渡之免

三宅清 中村平九郎 新嶋

細谷春石 三宅清

恨之 世上重寶 公儀被 作付

御為守居近年 亦あり

御切定行連判之 論文 以中付 小例

亦江人々者富永七年以来新系道に与一人と
ウミヒクテ中村内記文と云々但せ根之記と吹改
ハシイソル及之氏名于利潤をむけりりてを
江中と云々女信下リ記をいそつと吹改ハシ
世人海邊ノノミテ海邊ノあるてハ海邊ノ
度ハ古所ノノミテ記ノノミテハノミテ
以テ無度者科ノノミテハノミテハノミテ
ニあるノノミテ記ノノミテハノミテハノミテ
關内流飛ハシノミテハノミテハノミテ

記元年考

中村内記也

記元年考 富永七年以来新系を以て一人の
らハノノミテハノミテハノミテハノミテ
就中内記ハシノミテハノミテハノミテ

重紀大科のノミテハノミテハノミテハノミテ

ウ追放の事科ノノミテハノミテハノミテ

内記助件 中村時ノノミテハノミテハノミテ

右ノ者父記吹直ノノミテハノミテハノミテ

而ノ上流飛ハシノノミテハノミテハノミテ

ハシノ也

銀座之者共

右ノ者大御書出ニシテ記演因セハノミテハノミテ
之方中流飛ハシノノミテハノミテハノミテ
方ノ相伝ハシノノミテハノミテハノミテ

銀座年考 後藤四郎兵衛 野村新兵衛

右两人在京ニ付於京都被仰付

包所関久左衛門跡役大黒屋長左衛門ニ被仰付

御勘定組及保木弥一右赤門八小宮山友右衛門

右銀座御用掛ノ依之這塞被仰付

本石町一丁目作右赤門店請負人忠右赤門

吳岸嶋長崎町一丁目勘左赤門店金元久左赤門

武列平方村日平右赤門

右ノ考有錢産願申上數金千兩錢奉行小野田吉

兵衆方ヲ封ラ切改ハ不上下ヲ小判成ノ板也

あテ中へ錢ヲ入有之ニ付テ御金差ノ上宰舎被

申付

一十三日淺草諏訪所銅吹座ニテ銀様ニ吹改被仰下

極印二宝銀三十文日三宝銀二十五文

日四宝銀八十文

右吹申候者

江戸 大坂屋久左赤門 京 九金屋二郎兵衛

追テ吹替候者 江戸 藏田七郎兵衛 京 谷長右赤門

一廿八日御役替 大番及宇都出雲守跡 朽木和泉守

御書院番組及前田備後守跡 久世三之丞跡

同加々見々兵衆跡 須田五兵衛

同小栗甚左赤門跡 淺井源左赤門

同小十人組及河内赤門跡 吉田五郎

奥坊主組及 廣野貞佐

一晦日御役替 御勘定組及 鈴木弥五左赤門

御藏奉行 鈴木新藏

川舟奉行

関五郎左衛門

女御御普請御用

水野因幡守

仙波世良田御修覆御用

大久保大隅守

柳澤備後守

松平肥前守病氣ニ付長崎御番名代

始テ御目見

真御太刀備前銀百枚時服十

水戸殿御養子 徳川頼千代殿

根津別當住心院後住

照泉院推僧正

御追放

根津神主伊吹氏

社人六人

月光院御年寄京都六条殿

ヨリ女中被召抱

一六月二日卯刻紅葉山新御 吳屋御名代

御遷座

井伊備中守

御供養

土屋相摸守

右御用相勤ニ付拜領

御刀 尾掛代百

井上河内守

一四日勝田玄折死去ニ付

公方様月光院殿為伺御

機嫌高家衆誥衆諸番及諸物以等今日可有登城ハ

ツ時過候ハ、明日可羅出由

右香奠銀百枚 勝田備後守ニ被下

免

諸大名登城ハ、良下兼橋場所前々ト遠張番所ニ

行儀ニ下宗ノ流ト多ク之中ニハ向後國持大名あり

ト張番所中板トノ内ト、下宗ヲ被下御ハ被下

長張之ニハ御後日所ト、下宗ヲ被下御ハ被下

六月

松平左近將監 歿去ニ付 上使細井和泉守

同津香奠銀百枚 上使日向八郎左衛門

月光院殿ヨリテ御査莫被下

銀座關所金々覺

金八十万兩

屋敷廿九ヶ所

細谷太郎左門

月三十七万兩

月三十三ヶ所

関善左門

月

月十五ヶ所

細谷一郎左門

銀三千貫目

月京廿二ヶ所

中村四郎左門

銀八十貫目

月十ヶ所

中村四郎左門

月

月九十二ヶ所

深江庄左門

合金百五十四万兩銀一万千八十貫目

町屋布二百十ヶ所

銀吹替御用被仰付 御老中 秋元但馬守

若年寄 大久保山城守 大目付 中川淡路守

勘定奉行 水野因幡守 御目付 大久保甚右衛門

吟味役 叔園弥太郎 萩原源左衛門

御勘定組 細井助九郎 御勘定古郡孫大夫

堀田源左衛門 羽田藤左衛門

御徒目付 星野加右衛門 野呂六右衛門

中山藤太夫

御馬預 中山藤兵衛跡 高橋吉右衛門

御馬方 誓古精出候 被召出 荒木十之丞

大番組 多田三左衛門跡 原田庄左衛門

一廿二日 増上寺後住 鎌倉光明寺

一廿三日 隠居 分部若狭守 家督内奉人

大坂御目付代 御使番 酒井内藏助 院番 保科甚四郎

一廿八日

御先手 御加増百石 山崎四郎 小栗五太夫

西丸御裏門番及五六夫跡 松平金七郎

一七月一日御目付加茂右近上田新四郎江戸辺廻候

爰向後相止可申由被仰付内藤氏御目付御奉行

一十日来十月文昭院殿御三回忌御法事物奉行

阿部豊後守御奉行御奉行

来十一月常憲院殿御七回忌御取致御法事物奉行

久世大和守御奉行御奉行

任職被仰付山崎氏御奉行御奉行

鎗倉光明寺山崎氏御奉行御奉行

飯沼弘経寺山崎氏御奉行御奉行

新田大光院山崎氏御奉行御奉行

生實大蔵寺山崎氏御奉行御奉行

本所靈山寺山崎氏御奉行御奉行

一十一日御役替

寺社奉行 建部内匠及

伏見奉行 内匠及跡 石川備中守

御書院番及備中守跡 森川下総守

御小姓組番及下総守跡 三枝右近

定大消 右近跡寄合ヨリ 戸田敦貞

表御右筆組及 松野弥右衛門 日小池与左衛門

御廣布番及 箕新三郎

御用方御右筆 服部源八

奥御右筆 山内源五郎 新村伴之進

御書物奉行 内田傳八郎 跡堆橋主計

一廿二日 女院御所御普請手傳

小笠原造酒及 木下右衛門佐

勝田玄哲家来河合弥兵衛玄哲親類中へ不得
内意玄哲跡目御立被下候様
出候之付御金茂ノ上追放被仰付
願通隱居紀伊殿家来水野治路守家督同左膳
一廿八日御先手御見八左門臨山川安左ノ門
同松平左十郎御使番ヨリ梶四郎兵衛
一廿九日隱居京極甲斐守家督同修理
内分二千俵水野左門
金奉行鈴木九太夫跡加茂安左工門
漆奉行新規細田弥三郎
秋元但馬守病氣御尋上使窪田肥前守ヲ以并領
物有之
并御殿ノ面々當秋御暇被下間敷申被申渡

御臺所方 大塚六左門 横山七右門

大原甚五右門

右不行跡之付追放被仰付

一八月四日駿府御目代 松浦酒之丞

横田御殿奉行蜂屋七右兵衛跡武嶋七九郎

大坂御藏奉行小林七郎左門跡大久保八太夫

一十四日秋元但馬守卒去ニ付鳴物三日停止

法名汝川院義舟喬知

一十五日但馬守ノ御香奠銀二百枚 上使水野監物

ヲ以テ秋元伊賀守ニ賜

御役替

京町奉行中根枩津守跡 諏訪七左工門

御小姓組与及 七左門跡 菅谷近江守

一十七日來四月於日光權現樣百回御忌御法事

惣奉行井上河内守

一廿五日被任侍從 久世大和守 但馬守跡

奧方御用 井上河内守

金銀吹替御用 阿部豊後守

抱屋布改御用 久世大和守

當月於増上寺御法事火之番 平野右兵衛門

池田大膳 大久保玄蕃 小出主水

織田越前守卒去

一九月一日御用 二付京都 八可被遣由

水野因幡守 大久保甚右兵衛門 萩原源左兵衛門

一二日縁組被仰付

水野日白守 久世大和守 井伊因幡守

杉平対馬守 内後河内守 此川左兵衛守 岡野新守

一三日丹後守願通鍋嶋加賀守跡式日 和泉守被仰付

一四日銀吹替并引替御用被仰付

御勘定組 小出加兵衛支配勘定佐友甚大夫

御勘定 河野弥一郎 庵原八兵衛

小林孫四郎

一六日御役替

所司代 水野監物改和泉守

御役料一万俵被任侍從

加判列 松平紀伊守 日户田能登守 改山城守

若年寄 森川出羽守

寺社奉行 石川近江守

卷者役 松平伊豆守 日牧野讃岐守

大番从出羽守跡土井豊前守

御書院番从豊前守跡本多主水

加判列所司代若年寄被仰付候趣
紀伊殿へ上使久世

水戸殿へ上使阿部豊後守被遣誥合

大和守尾張殿へ上使阿部豊後守申達

布衣以上ノ面々へ老中列座河内守申達

屋布替

大久保加賀守屋布へ井上河内守

秋元伊賀守屋布へ阿戸豊後守

井上河内守屋布へ松平紀伊守

阿部豊後守屋布へ戸田山城守

加茂和泉守屋布へ水野和泉守

水野和泉守屋布へ赤川出羽守

松平伯耆守屋布へ大久保加賀守

一ッ橋御用屋布本目讚岐守屋布松平伯耆守へ

松平紀伊守屋布へ加藤和泉守

一七日厂間席被御付

紀伊守嫡松平佐渡守山城守嫡戸田弖前守

和泉守嫡水野右工門佐

山城守各名改分大久保佐渡守

小笠原佐渡守土井伊守秋月長門守

内後丹波守織田近江守中条对馬守

松平大隅守土屋丹後守秋浦大隅守

紀伊守各名改分稻葉若狭守酒井和泉守

攢坂牧野因幡守弖前夕田日白守

一十三日小川町和田倉御用屋布相止付御免

小普請入 渡辺七郎兵衛 渥美太郎八
御書院番 皆川宇右工門 松崎甚之丞

一十四日 増上寺御法事勤番

山門 松平伊豆守 表門 松平遠江守

裏門 本多遠江守 本堂裏口 石川近江守

一十五日 十月御法事御用 内藤丹波守

十一月 上野御法事勤番 仁王門 松平右京大夫

文珠樓 稻葉丹後守 黒門 松平右京大夫

中堂表口 板倉近江守 月表口 稻葉和泉守

屏風坂 黒田豊前守 車坂 牧野周防守

清水口 高木主水正

常憲院殿御法事於増上寺莊被仰付 水野攝津守

山門 朽木民戸少 本堂裏口 水野攝津守

一十九日 森川出羽守上ヶ屋布被下 石川近江守

大番組 及 朽木和泉守組 堀彦十郎

御勘定組 及 木村定四郎 吉田九兵衛

御代官 遠坂七左衛門

銀座御用 御勘定 赤坂孫七郎

當十一月 上野火ノ番 室賀甚四郎 近坂登之介

武田小三郎 松平隼人

一廿一日 新錢座御用

水野伯耆守 村瀬伊左衛門 山岡助右工門

根津祭礼ノ節 申合長柄八十本 馬四十匹 可出由

藤堂和泉守 榊原式ヲ太捕 立花飛騨守

松平長門守 石川宗十郎

町奉行 日ノ与刀十騎 同心三十人宛 出可申由

一廿三日今日根津祭礼ニ付吹上ノ上覧所ハ御成姓
テ祭礼ニ上覧故御三家ヨリ檜重一組死鯛一折死
被差上
祭礼御用掛リ御目付村瀬伊左衛門稻葉多宮加茂
右近
一廿三日緑組被仰付

松平下儀与女犯侍子 松平大膳是 阿波御中与女井伊兵助女

覽

又頃如^一 作出以上全報吹出^二 於引替^三 引替
引替^四 由末氏家方、不^五 引替^六 引替^七
并^八 引替^九 引替^{一〇} 引替^{一一} 引替^{一二}
中^{一三} 引替^{一四} 引替^{一五} 引替^{一六} 引替^{一七}
引替^{一八} 引替^{一九} 引替^{二〇} 引替^{二一} 引替^{二二}
引替^{二三} 引替^{二四} 引替^{二五} 引替^{二六} 引替^{二七}
引替^{二八} 引替^{二九} 引替^{三〇} 引替^{三一} 引替^{三二}
引替^{三三} 引替^{三四} 引替^{三五} 引替^{三六} 引替^{三七}
引替^{三八} 引替^{三九} 引替^{四〇} 引替^{四一} 引替^{四二}
引替^{四三} 引替^{四四} 引替^{四五} 引替^{四六} 引替^{四七}
引替^{四八} 引替^{四九} 引替^{五〇} 引替^{五一} 引替^{五二}
引替^{五三} 引替^{五四} 引替^{五五} 引替^{五六} 引替^{五七}
引替^{五八} 引替^{五九} 引替^{六〇} 引替^{六一} 引替^{六二}
引替^{六三} 引替^{六四} 引替^{六五} 引替^{六六} 引替^{六七}
引替^{六八} 引替^{六九} 引替^{七〇} 引替^{七一} 引替^{七二}
引替^{七三} 引替^{七四} 引替^{七五} 引替^{七六} 引替^{七七}
引替^{七八} 引替^{七九} 引替^{八〇} 引替^{八一} 引替^{八二}
引替^{八三} 引替^{八四} 引替^{八五} 引替^{八六} 引替^{八七}
引替^{八八} 引替^{八九} 引替^{九〇} 引替^{九一} 引替^{九二}
引替^{九三} 引替^{九四} 引替^{九五} 引替^{九六} 引替^{九七}
引替^{九八} 引替^{九九} 引替^{一〇〇}

上 公儀御費ニハ 被^一 被^二 被^三 被^四 被^五 被^六 被^七 被^八 被^九 被^{一〇} 被^{一一} 被^{一二} 被^{一三} 被^{一四} 被^{一五} 被^{一六} 被^{一七} 被^{一八} 被^{一九} 被^{二〇} 被^{二一} 被^{二二} 被^{二三} 被^{二四} 被^{二五} 被^{二六} 被^{二七} 被^{二八} 被^{二九} 被^{三〇} 被^{三一} 被^{三二} 被^{三三} 被^{三四} 被^{三五} 被^{三六} 被^{三七} 被^{三八} 被^{三九} 被^{四〇} 被^{四一} 被^{四二} 被^{四三} 被^{四四} 被^{四五} 被^{四六} 被^{四七} 被^{四八} 被^{四九} 被^{五〇} 被^{五一} 被^{五二} 被^{五三} 被^{五四} 被^{五五} 被^{五六} 被^{五七} 被^{五八} 被^{五九} 被^{六〇} 被^{六一} 被^{六二} 被^{六三} 被^{六四} 被^{六五} 被^{六六} 被^{六七} 被^{六八} 被^{六九} 被^{七〇} 被^{七一} 被^{七二} 被^{七三} 被^{七四} 被^{七五} 被^{七六} 被^{七七} 被^{七八} 被^{七九} 被^{八〇} 被^{八一} 被^{八二} 被^{八三} 被^{八四} 被^{八五} 被^{八六} 被^{八七} 被^{八八} 被^{八九} 被^{九〇} 被^{九一} 被^{九二} 被^{九三} 被^{九四} 被^{九五} 被^{九六} 被^{九七} 被^{九八} 被^{九九} 被^{一〇〇}

年八月

織田主税跡式養子又似 被^一 被^二 被^三 被^四 被^五 被^六 被^七 被^八 被^九 被^{一〇} 被^{一一} 被^{一二} 被^{一三} 被^{一四} 被^{一五} 被^{一六} 被^{一七} 被^{一八} 被^{一九} 被^{二〇} 被^{二一} 被^{二二} 被^{二三} 被^{二四} 被^{二五} 被^{二六} 被^{二七} 被^{二八} 被^{二九} 被^{三〇} 被^{三一} 被^{三二} 被^{三三} 被^{三四} 被^{三五} 被^{三六} 被^{三七} 被^{三八} 被^{三九} 被^{四〇} 被^{四一} 被^{四二} 被^{四三} 被^{四四} 被^{四五} 被^{四六} 被^{四七} 被^{四八} 被^{四九} 被^{五〇} 被^{五一} 被^{五二} 被^{五三} 被^{五四} 被^{五五} 被^{五六} 被^{五七} 被^{五八} 被^{五九} 被^{六〇} 被^{六一} 被^{六二} 被^{六三} 被^{六四} 被^{六五} 被^{六六} 被^{六七} 被^{六八} 被^{六九} 被^{七〇} 被^{七一} 被^{七二} 被^{七三} 被^{七四} 被^{七五} 被^{七六} 被^{七七} 被^{七八} 被^{七九} 被^{八〇} 被^{八一} 被^{八二} 被^{八三} 被^{八四} 被^{八五} 被^{八六} 被^{八七} 被^{八八} 被^{八九} 被^{九〇} 被^{九一} 被^{九二} 被^{九三} 被^{九四} 被^{九五} 被^{九六} 被^{九七} 被^{九八} 被^{九九} 被^{一〇〇}

来年四月日光御法事御用

三嶋吉之丞 上柳平次郎 茶屋長雪

後夜縫反助 茶屋四郎次郎 亀屋源太郎

錢座御用御役目付 小山与右工門 高橋孫次郎

錢座御用御役目付 成瀬又八郎 松井権九工門

織田主税跡式養子又似 被^一 被^二 被^三 被^四 被^五 被^六 被^七 被^八 被^九 被^{一〇} 被^{一一} 被^{一二} 被^{一三} 被^{一四} 被^{一五} 被^{一六} 被^{一七} 被^{一八} 被^{一九} 被^{二〇} 被^{二一} 被^{二二} 被^{二三} 被^{二四} 被^{二五} 被^{二六} 被^{二七} 被^{二八} 被^{二九} 被^{三〇} 被^{三一} 被^{三二} 被^{三三} 被^{三四} 被^{三五} 被^{三六} 被^{三七} 被^{三八} 被^{三九} 被^{四〇} 被^{四一} 被^{四二} 被^{四三} 被^{四四} 被^{四五} 被^{四六} 被^{四七} 被^{四八} 被^{四九} 被^{五〇} 被^{五一} 被^{五二} 被^{五三} 被^{五四} 被^{五五} 被^{五六} 被^{五七} 被^{五八} 被^{五九} 被^{六〇} 被^{六一} 被^{六二} 被^{六三} 被^{六四} 被^{六五} 被^{六六} 被^{六七} 被^{六八} 被^{六九} 被^{七〇} 被^{七一} 被^{七二} 被^{七三} 被^{七四} 被^{七五} 被^{七六} 被^{七七} 被^{七八} 被^{七九} 被^{八〇} 被^{八一} 被^{八二} 被^{八三} 被^{八四} 被^{八五} 被^{八六} 被^{八七} 被^{八八} 被^{八九} 被^{九〇} 被^{九一} 被^{九二} 被^{九三} 被^{九四} 被^{九五} 被^{九六} 被^{九七} 被^{九八} 被^{九九} 被^{一〇〇}

銀吹替 大久保甚右工門代 稻生次郎九工門

三九御廣布番 三嶋八郎左工門 小野吉兵衛

一廿一日於奥被任侍從 戸田山城守

縁組被仰出 秋田信濃守女 酒井外記

建坊内通及女 大森八十郎 戸田喜右衛門 花房万助

萩原兵助 青柳主税 堀求馬

御小姓組 八番入 丹波守 御用人 壽二郎 殿付 遠山万次郎

御役料 百表増 院殿御用人 安藤志广守

御役料 二百表新規 日 坂部 飛 彈守

十一月三日松平保山死去 甲斐守

上使松平兵庫从

一九月松平伊予守卒去 御香奠銀三百枚

上使松平宮内女捕ヲ以テ日茂十郎ニ賜フ

此後出来小る来ル者ニ日少里共彼所是丁目共

腹原合系 貴生 所方 功方 貴

渡川 合系 他 尚年 云 案 既 多 夕 出 身 合 子 中 小

付 少 取 查 之 方 子 里 一 両 三 日 内 曾 渡 へ ぐ 合 之

之 八 新 查 又 八 少 取 查 務 多 功 方 用 八 日 之 爲 ぐ 合

者也

午十二月

今度新金通用ノ障申出小 御金 義遠 嶋被申渡

浅草花川 戸町 義濃屋新 左 工 門

元服被任四品御称号 御宗 并 御腰物并領 黒田官兵 个 莫 松平 築前守 高 經

大坂御目付代 御使番 小田切 敦 負 院 番 天方 主馬

未二月於上野淨光院御法夏御用

土井伊予守 大久保淡路守 伊勢伊弉守

松平兵庫次

上月廿被任宰相 尾張中將殿

被任少將 松平伊予守大炊頭夏

諸大夫被仰付 京極修理 加賀守 板倉右近 讚岐守

織田又助肥前守 分部隼人 在京亮

松平主膳 圖書次 阿部留之次 伊勢守

鎬嶋出雲 加賀守 松平新十郎 左工門 佐

永井主馬 伊豆守 九鬼安之次 大隅守

勝田丸京 周防守

漆奉行 石井治大夫 神尾十郎 左工門

小野田吉兵衛

右三人常々勤方庶末二付御役被召放遠慮

黒鍬頭 浅井作左工門 御小人 天野市之丞

右西人常々病身一由御奉公未熟成勤方多付御

役被召放自分遠慮可任一由

漆奉行被仰付 海上弥三兵衛 後井善右工門

御加増二百石宛 御目付 鈴木伊兵衛

曰 九毛五郎兵衛

御足米 五十表 渡辺久左工門

被召出 二百表被下 新番 入 齋園殿 川崎善九工門

曰 二百表被下 林玄伯 荒木七郎左工門

大坂弓矢奉行 久保七郎左工門 小笠原主税

植木奉行 森五右工門 跡園部善左工門

二百表御加増 奥整師 浪江通玄院

蜂須加志彈守家督養子隱岐被仰付

被四品叙織田美濃守

矢別橋奉行往跡之類火之銀百枚賜了

向井兵庫

上野御法事結願御灵屋着座松平肥後守

一十日御名代松平下總守着座井伊備中守

一十二月十二日細川中守細利率七十二歳

萩原近江守受前御代思石之御方之志

御波小免赤七外傳不及内之從御代界之

小免之近江守年來御用之儀一、事、子細

心不及取御備、于西之、事、御計、

御波小免及死御儀、高野、名、實、御波、

志、御、取、御、地、御、城、塙、男、源、八、七、百、石、御、下、

考也

午三月十五日

右源八義多居仔賀之日没并大治因儀与列夜中
波、

免

向後御精進日御名代加番共相順候義氏今迄ノ

通百十四日十日十七日終日

廿四日正月朝計

廿八日四月前夜日ノ終日可被遊夏

八日八日常八朝計御祢月八右日

淨光院殿二月十日

長昌院殿二月廿八日

右御忌日御祢月朝計但御年忌ノ節八終日御精

進可被遊夏
右ノ外御精進每御座候夏
一琉球人御礼
御代替ニ付中山王献上

御太刀一腰
羅沙二十間
御馬一匹

杏餅二箱
壽帶香三十筥
竜延香百袋

嶋芭蕉布五十
暹芭蕉布五十
縮面五十卷

薄芭蕉布五十
久米嶋錦百把
太平布百疋

青貝硯屏一對
青貝中央卓脚
青貝籠飯一對

泡盛酒十壺
右ノ使者步那城王子自分献上
大平布二十疋

壽帶香十把
大官香十把
大平布二十疋

嶋芭蕉布五十
泡盛酒二壺

中山王自分继目
献上

御太刀一腰
久米嶋綿百把
御馬代銀五十枚

壽岩人形
洞帝王二躰
沉金中央卓二脚

嶋芭蕉布五十
薄芭蕉布五十
太平布百疋

泡盛酒五壺

右ノ使者金武王子自分献上

壽帶香五筥
芭蕉布十疋
大官香十把

嶋芭蕉布十疋
泡盛酒五壺

御代替ニ付一位様
中山王ヨリ

壽帶香二十箱
宝名手鑑二組
龍延香五十袋

段子二十本
杏餅二箱
綾緞子五十疋

八仙人形一筥
堆朱料箱一通
大平布五十疋

泡盛酒五壺

月光院殿
壽帶香七箱
段子十本
龍延香五十袋

綾約子三十反 香餅二箱 青貝料帝箱一通

太平布三十疋 泡盛酒三壺

自方继目二付一位様 中山玉ヨリ

縮面五十卷北口 芭蕉布五十反 銅火鉢一对

手卷二軸 青貝唐卓一脚 櫛盒子一对

唐屏風一双 泡盛酒三壺

同月光院殿 縮面三十卷内緞 芭蕉布卅反

壽岩人形一体 櫛盒子一对 泡盛酒二壺

音樂

第一奏乐 万年春 第二日 賀聖明 第三日 樂清明

第四 唱曲 王者回 明四 百花開 明曲

第五 天初曉 唱曲 清曲 碩皇清 清曲

再湊樂 第一鳳凰吟 第二 皇都

第三 將人臣 明曲 第四 一年終過四季 哥

第五 琉哥 唱曲

來聘琉球人

賀慶正使 夕那城王子 同贊諛官

南風原親雲上 同副使 知念親方

恩謝正使 金武王子 同贊諛官

同副使 勝運親方 樂正 喜瀨親雲上

夕那城堂内央宮里 議衛正 王城親雲上

全武堂内央破辺 團師 野原 真喜屋

樂師 伊大城 金武方便贊高嶺

夕那使贊渡貝知 同 運天

文露草卷二十二

正徳五年乙未

一正月元日二日三日年始御儀式如例

一二日御名代被仰付

伊勢 前田伊豆守 代前田隠岐守

京都 大友因幡守 代織田能登守

日光十七日 畠山下総守 代吉良左京大夫

同廿日 松平因幡守 代松平伊豆守

一三日夜御謡初着座

南 松平遠江守 松平丹波守 本多若狭守

北 松平主殿頭 松平大隅守

御謡初 御殿 紛者入候 御番遠慮

御月付 天野弥五右衛門 三宅大学

御使奇 曾我茂十郎 御小姓組 中野左兵衛
御役替 小普請方八十表 御足米本所五右兵衛

日新

鳥居金左兵衛

黒鉄

及御歩目甘ヨリ 辰部与右兵衛

御小人及御駕籠及ヨリ 佐野小助

御駕籠及御草履取 浅井平七

當春中御番方弓馬肝煎可申由

御目付

上田新四郎

戸田庄右兵衛

屋布挾候 付和田倉御用屋布御預

松平肥後守

下屋布被下

小川町屋布隣ノ賜

大久保加賀守

深川灵岸寺前一万坪余

久世大和守

白山御殿ノ跡七十坪

松平紀伊守

一二月一日被召出二百表賜奥鑿成

泰宗乙

法心院殿御廣布番

榑井七右兵衛

一十一日大坂加番被仰付

西尾隱岐守

小笠原駿河守

堀石見守

永井播磨守

西丸裏御門番及

横山五郎左兵衛

内後半藏

御幕奉行

御腰物方ヨリ

石川兵右兵衛

一十七日當四月日光御法事ノ節可被遣由

十七日御名代 井伊掃部及

御使御用 鳥居伊賀守 日 青山備前守

保科兵戸女捕跡式

嫡豊次郎被仰付

一十八日神社奉行奏者氏

被仰付 井上遠江守

阿部備中守跡式

嫡伊勢守被仰付

内分五千石第百之外被仰付

三月一日御役替

御算同奉行 新番ヨリ

野間金右ノ門

御金奉行 御納三宅権七郎

御勘定 境野六右ノ門 御徒目付 依田十郎兵ノ

屋布登

幸橋酒井左衛門佐屋布

神田橋松平甲斐守屋布

同屋布ノ内七十坪被下 松平伊ノ守 酒井左衛門佐 神原式ノ女浦

同屋布ノ内足地ニ被下 松平式ノ少浦

濱町牧野備後守屋布ノ内 柳沢 松平式ノ少浦

永井備後守跡式 同文九郎被仰付

建部内匠及跡式 同主計ニ被仰付

法印被仰付 通玄夏数原元長院

一東照宮百回御忌之御法會并諸役人宿割

四月五日 御経習札

同六日 万部御読白

同十五日 万部御結願 一番鐘明六ツ半

同十六日 倒幣信時ノ奉幣次ニ 禁裏院中御贈经

同十七日 奥院八講五ノ坐末ノ刻

十六日 於御宮御経供養此緒願午刻也 一番鐘夜七半 二番鐘明六時

同夜六時 宮

同十七日 御祭礼晝四ツ時 御宮拜礼

同日 御三家並女中方名代午下刻於 御宮拜礼

也但侍從以上計也 四品以下一万余以上八上野御

本坊へ納

同日 於稻荷川施行

月十八日巳刻於御本地堂曼陀羅供養

日非公家歿於御宮奉幣

日日上使御本坊へ被出

十八日十九日一番鐘朝五ツ二番鐘昼七ツ時

御名代 井伊掃部及宿坊南照院

上使 鳥居伊賀守淨土院 青山備前守 日新

二条右府御馳走人 金森出雲守照高院

妙法院宮 日 九鬼丹後守安君院

惣奉行 松平隼人正 法門院

寺社奉行 松平对馬守花藏院 石川近江守惠兼院

長坂口 榊原式部太補光珍院

新道口 牧野因播守御京所花鳥束

二王門 松平大隅守中鉢石所武兵衛

山中火之番 植村右衛門 仇無量院

御祭礼奉行 井伊兵部少輔養源院

高家 織田能登守及本院 中条对馬守常久坊

横瀬駿河守妙月坊

大目付 横田備中守醫王院

御勘定奉行 大久保大隅守実教院

御作事奉行 曲淵信濃守 唯心院

中奥 内田若狭守 中付石善石所

安後伊勢守御幸所 青山近江守御幸所

建部或部少輔 日又兵衛 曾我周防守 日主水

松平内匠及 日庄右衛門 戸田播广守 日伊兵衛

小濱志广守 日半左衛門

御目付 加茂右近常規坊
 天野弥五右門正定坊
 御後从 高田忠右門中孫不吉田小右門下孫不三郎右門下孫不
 小十人从 飯田惣九門下孫不三郎右門下孫不
 御醫師 井関玄周 振正坊 淡江長怡 妙月坊
 丸山昌貞 日城坊
 御納戸及 武嶋九門妙月坊
 奥御祐筆 飯高孫太夫祐南坊
 表御右筆 櫻川八右門能觀坊 伊茂弥一郎 林教坊
 松田忠次 島奴力坊
 御納戸組及 佐野善右門妙珍坊
 御納戸 福井孫兵衛 町横下堀内宇右門日
 小栗伊兵衛 日

御勘定組及 稻葉与一右門 日鏡坊
 小宮山友右門 本月坊
 御代官 河原清兵衛 教光坊
 松平九郎左門 大焯坊
 御勘定 伊茂源之丞 城弘坊 河原七兵衛 日
 御大工及 片山三七郎 忍性坊
 御徒目付 八人入町本町ノ内
 御小人目付 十人
 御臺所人 三人
 以上
 奥醫師 被召出二百表 賜 水戸醫 今井玄昌
 任少將 段掃部 井伊備中守
 一十八日 於馬場曲輪御番 殿見令 大久保長門守

奥醫御免

因道後

山田宗田

塩田宗信

山本宗供

被召出三十人扶持賜

能書穿人

因三九

新右左門子深見久之丞

被任侍從御称号

御字若御腰物并領献上如例

松平大炊及繼政茂十郎夏

松平大隅守繼豐嶋津又三郎夏

四月相金銀錢御用申請之可因勤由被仰付

中山出雲守

一四月四日放評定所御仕置

御金奉行 重追放 平岡十左門

内門 諸皇清左門 遠慮 秋十次郎

柳方御金奉行内門 遠後次郎左門

日断 山中九兵衛 日断 平野内藏助

右ノ外日心十人御追放

跡或被仰付 元方御金奉行 久保市兵衛

日 平置三五郎

御役御免本所奉行 小笠原外記日大久保清左

本所奉行被仰付 川口茂右門 曾根源藏

本所屋布改 諏訪源兵衛跡嶋上郎左門

日光新宮へ 白銀千枚 上使井上河内守

右ハ於日光可被進候其節御疮瘡被成日柄之

立不申候故御延引ノ由

一五日松平又三郎賜御一字叙從四位下任侍從大隅

守号繼貴

一五月御役目付組以松永小八郎日浅野理左門

日光准后兼 御願ノ通御隱居被成御跡新宮御相

承和後之身就進之志其家其後之志も
ありし物故後遠方ハ坊より其國へりたうを曲り
之也

三徳七年未巳日 奉行
一六月濱御殿奉行金子八太夫跡方 腹部一節右ノ門

屋布替

松平主計ハ屋布ハ 戸田大隅守

勝田備後守屋布ハ 松平主計ハ

戸田大隅守屋布ハ 勝田備後守

京都知恩院住職被仰付 鎌倉光明寺

大坂御目月代 有馬内膳 土屋平三郎

祢津昌泉院後位上野真覚院
真覚院跡 上野明王院

本多彈正女弼跡式 養孫勝之助 被仰付

一三日 細川米女正利昌卒四十四歳

一廿六日 縁組被仰付

松平民ア太補女 松平大隅守ハ松平禎波子女 柳系小年之

信州善光寺去十日夜去大橋之小路ヨリ 西川本坊

一近所七ノ家数百軒余焼失

一七月四日 御誕生ノ御祝也 今日ニ成候向後日前

願通隱居 堀田豊前守 家督同米女

願通御免 御鏡奉行 松浦大隅守

任職 傳通院ハ 飯沼弘經寺

弘經寺ハ 深川灵岸寺 大光院ハ 結城弘經寺

光明寺ハ 新田大光院 往的弘經寺ハ 同二萬勝寂

灵巖寺ハ 増上寺 伴及

御縁組近衛前攝政殿御女 尾張殿
順性院殿遠忌於淺草幸龍寺修行勤番 横山敷馬
孟蘭盆日光御使 竹木土佐守
公方様御不例二月十四日十五日為何御機嫌惣出
仕
於東叡山御祈禱十四日八時於御宮本地供開白
十五日ヨリ於中堂三經ノ御修汰開白一山ノ衆徒
中并交衆ノ弟并交衆ノ祈化迄御宮中堂ノ相分ケ
御祈禱今十一日結願旦又一山ノ衆中一慈惠供一
万座被仰付十七日結願日光久能ハモ御祈禱被仰
付
佐竹大膳太夫於国元卒公ニ付養子ヨリ岐守嫡末
馬被仰付是於在所殺生ニ出落馬ノ死

隱居 細川米女正 家督日仁三郎
隱居 赤村馬守 同 同宮内
大明院殿御上京ニ付附添被遣 竹中主膳
一八月御役曆

御代官 山田八郎兵衛
元方御金奉行御代友 中川吉左衛門
御材木奉行 平井三郎
縁組被仰付 安茂筑後守女 宮崎新七郎
永井讚岐守女 永井傳九郎
於京都右府轉任 近衛内大臣殿
小石川御門外ヨリ筋違橋迄日比谷御門ヨリ 教寄
屋橋迄御坂段 請負人京橋外屋甚五郎
右御用掛 御目付 加茂右近 稻葉多富

御後目付 成瀬又八郎 日植木後介

御小人目付 八人

名改 造酒正 松平豊前守

屋布相對 被仰付

下谷 北条对馬守

百藏 松前志广守

南本所 倉橋三左門

利平 加々美岩之介

町三谷 山本傳九郎

一九月五日 法皇姬宮八十宮様 被遣由被仰付

御入裏被仰合相謝、付来春京都被遣由被仰付

阿部豊後守 百連可奏中被仰付輩

御納戸拂方以 山田小兵

御右筆 玉置治右衛門

日御用被仰付 大久保佐渡守

水野因幡守 中山出雲守

秋置弥太郎 萩原源左衛門 渡辺久左衛門

一七日 御不豫御状然御表、出御為御祝、御三

家其外、御樽着献上惣出仕右御祝、御三

時服七完 御老中兼数前守 日六 中務太捕

日五完 若年守 日三完 御側衆

日御祝、御加増、三百石完 間部隱岐守

間部淡路守 村上正 村上能登守

曲刈下野守 数原元長院 村上養純

二百石完 今井玄昌

赤宗元

隱居料新規五百石 河野松菴

當春 禁裏御入内二付御使可被遣由

酒井左門佐 日差添 中条对馬守

於殿中五嶋近江守一老中列座以書付被申渡

庫中在年宗筋醫方と海島の付清吹味と上先年

より云鴻依渡河より小島向付ハ大鴻依色取ハ

机ハ度人友ハ云 休付ハ口介ハ清也云鴻依

お後取取ハ依ハ寺時長通江守と色ハ口介ハ

中付ハ熱ハ心春御時下ハ勤ハ後ハ度取

机ハ後ハ心春御時下ハ勤ハ後ハ度取

帆ハ後ハ心春御時下ハ勤ハ後ハ度取

日光十七日御名代 織田能登守代前田隱岐守

日御祭礼奉行 戸田澄路守代遠夏下野守

縁組被仰付

松平天守及女 細川侍多々、 松平隠岐守女 阿部侍多々

加茂出羽守女 板倉渡取守、 高辻少納言女 井上監物

島柳海守女 渡辺守刀、 皆川高守女 島取三守

堀丹波守女 建部石守、 赤松守女 赤松守

平野九左衛門女 養来十左衛門、 津田外記女 酒井守

松浦源三女 香山守左衛門、 若田守女 若田守

一十一日御役曆

御小姓組番 川勝能登守跡

新御番 酒井式部 稻生阿波守

森川長之介養子出入取扱不調法不埒二付急度遠

慮可仕ノ旨 布施出雲守

右長之介養子仕方不宣 御目見遠慮 松前伊豆守

一十五日 神田祭礼 吹上 於上 上覺

京都大消小坂備中守代ノ分部左京亮

松平播津守卒云ノ御番奠銀二百枚 同日向守松

下

後堂備前守隱居 家督同主水被仰付

松浦彈正ノ御預々ノ 佐波善四郎病死檢使

御從自付 林小右ノ門 曰 横沢庄太夫

稻葉丹後守ノ御預々ノ 依田甚五石ノ

漆奉行 佐後權七郎

三香女御御方御母堂迎云ニ付 御入内来年ニテ御延

引ニ付 酒井左ノ門 佐上京相延

繼目御礼 金馬代綿百地 吉川龜次郎 名代吉川武太夫

大御番組 乃伊五兵衛跡百表 御加増 松平市三郎

長崎御目付代御暇時服五金五枚 大久保一郎右門

金地院召之三代先金地院石寺号 禪門院ノ可改旨

駿府町奉行 御目付八高石ノ跡 村瀬伊左ノ門

奥醫被仰付 河野松菴 須方良川

一位様法心院殿御療治御用 佐竹求馬

繼目御礼 曰 加茂出羽守

佐竹求馬家来 時服二銀馬代 佐竹主計

佐竹將監 曰 淡路 石塚主殿 戸林十太夫

銀馬代 小野崎權太夫 梅津後太夫

御目見 御茶二包 長尾分哲

當四月日光御法會ニ付 御免

言佐竹式下少捕八御預福富兵尸恠 曰虎之介

分部左京亮八御預 加後久之進

松平河内守八御預 加後太郎兵

松平薩广守八御預 伊勢田九町人松岡先右門

大坂藏屋布共被下淀屋三郎右門

松平豊前守養子继目御礼 松平吉五郎

小普請入向後御目見不被仰付 相原松悦

平井立三人志本三庵 後本理庵

當四月日光御訟事、御赦免 白井数馬

改易御免 元小普請主計子 諸星内藏助

遠慮御免 元御代官

追放御免 元小十人山田平四郎

元御後依田源右門 日能勢新太郎

坪内浪登守曰心瀨川万右門

御預御免丹羽左京右又 丹羽平五右門

出宰酒井左門佐足怪 黒田一郎兵

曰村山五右門 曰白畑八兵 曰荒木仁兵

右外遠嶋追放追拂攝ノ者御預窄舎御免者

寺社奉行方十四人 町奉行方十人

勘定奉行方七人 盜賊火付改方四人

京町奉行方三人 大坂町奉行方四人

山田奉行方四人 佐渡奉行方七人

森川下總守知行百姓七人 都合百廿人

右八九月廿六日於上野御免 御里御殿御普請成熟二月九月九日御引

渡相御殿請取ノ役人

鷲尾大納言 中山中納言 万里小路女納言

所尾中将 高野三位 岩井右衛門佐

傳奏ノ方 德大寺右大將 庭田前大納言

水野和泉守 山口安房守 諏訪肥後守

久留伊勢守 小見山丹後守 小堀仁右衛門

日下部作十郎 平岩七之介 森三右衛門

匹田伊右衛門 三宅権七 召丸定右衛門

御小人目付四人 佐家来

小笠原造酒外并木下石衛門

一十月老中若老中ヨリ為御慰小鳥献上

ウロ、シヌホウアリ 土屋相摸守 白鶴鶴三ツ井上河内守

ヒタキ、ホウ白三ツロ 阿部豊後守 三ツ山カス碓氷久世大和守

キヒタキ、アラシ、アトリ、松平紀伊守 深山ホウ白三ツカス、若老中ヨリ、戸田山城守

クロチ、イカル、鳥居伊賀守 目白、黒ツク、大久保長門守

茶ツク、ヌダカ、大久保佐渡守 河原ヒハ、大ル、赤川出羽守

公方様奥平寄ノ列 豊原 常盤井 三室

高瀬 川嶋 丹後 御乳人 倉橋 兵庫

御番方兼馬次上馬場ニテ 若年寄中一人 大目付一

一五日黒田隠岐守長矩卒

一廿五日一位様月光院殿被仰出候 公方様御機

嫌御全快被遊候ニ付老中若年寄中早出居残泊共

御免ノ旨被仰渡 御役替 佐渡奉行神保新五右衛門 跡北 糸新左衛門

下田奉行 糸新五右衛門 跡 柘植五太夫

近來詔玉... 禁あり... 未九月

元祿十年詔玉... 御代和酒運上... 御代、御例

中、小... 御代、御例

未十月

御入裏御用被

仰有来春京都

可被遣由

拂方御納戸

多門孫石門

日横山小十郎

日久保十兵衛

一十一月二日願通御免

御作事奉行

曲削信濃守

一七日御役替

御作事奉行

久松備後守

改書前守

長崎奉行 久松備後守跡 石河三右之門
於御座間松平伍渡守召之 紀伊守病氣 御尋
願ノ通下屋布可被下向所見立可申上旨
関備前守 土嶋近江守 中条对馬守
大友因幡守 朽木和泉守 固野備中守
京都 女御御殿御普請相致之旨
時服十完 御手傳小笠原造酒助日木下右之門佐
金三牧時服三完 日下部作十郎 平岩七之少
願ノ通御免 百人組次 安後彦四郎
右跡役 諏訪主殿
大御番小普請小十人組ヨリ止二人御納戸(番入
松平肥前守家来加多市太夫儀黒田甲斐守跡式
願候処五十日ノ忌請取候様ニ被仰渡

一昨五日竹姫君御齒黒初被遊

跡目被仰付 大鼓 市郎之 葛野市郎兵介

笛太郎兵衛子一曹長太郎

本所様江御材木御貯場空地 成五万六千二百八

十坪ノ処板倉甲斐守新庄駿河守ノ御預ケ

去四日大嶋肥前守組鈴木彦右之門又鈴木消斗坪

内惣兵衛組同心山路友八兩人湯嶋横町九郎兵介

店八左之門所ニテ三笠附致之候処堀田源右之門

方ヨリ捕置老中御指圖ニ付松野之波守方ノ相渡

ノ源左之門立合矣ノ上揚リ座布一差遣之八左

ノ門儀ノ源右之門坊ニ召捕置

吳福殿御袴着ニ付 上使河内守ヲ以御祝爰被遣

三種二荷綿二百把 徳川長福殿

二種二荷

紀伊殿

長福殿ヨリ時服十金馬代二種一荷献上

日一位様へ縮面十卷二種一荷

日月光院殿へ日新

紀伊殿ヨリ三種二荷献上

奥醫百表五人扶持宛 本康壽仙 兼康永菴

日光御門立御用醫依御願二百表賜之 故川玄菴

一十九日御黒書院縁側ニテ碁将碁被仰付

一十九日縁組被仰付

井仔孫及女 彬氏臨中女 馬田冬之丞女 九鬼大隅守

馬田大和守女 松平玄蕃九、松平因幡守女 赤松加賀守

去井大炊頭女 去井九門、安部孫兵衛女 松平末三

板倉守子女 建助内膳、村松伊兵衛女 小出岩之助

同部巨孫女 林仔藏、荷田源次女 同部源次

大坂天満ヨリ 廿四日町東宗象寺濱ト云所ニテ十

一月四日敵返リ討ノ次方注進ニ覺

本多信濃守内 遠城惣左三ツ 十七

日相手家中 生田傳八郎

右傳八郎兼南五月於郡山惣厄ノ門ヲ討郡山ヲ立

退申候

惣左ノ門足右日家中 伊後惣右ノ門

山口武兵衛

右五人傳八郎ヲ誅を云テ一ツノ寺堂於山と云

退傳八郎を以テ身ヲ知傳八郎世更守有右五人方へ

果状ヲ付申我ホテ被召ル所見方ニ敬テ云

ハカハ来ル... 惣右衛門八兵衛... 御勘定奉行水野伯耆守... 稲葉与一

九天柄... 伊後惣右衛門

長刀ヲ持

山口武兵衛

右取人... 切込之ケ...

一十八日 漆奉行 加藤安左衛門

右ハ山名中務家... 御勘定奉行水野伯耆守...

右、門、美、願、ヲ、請、取、不、吟、味、ニ、付、兩、人、御、目、見、遠、慮、
一、廿、二、日、御、書、付、出、ル

近年以來養子之事銀銀しゆ又ハ御書ニ云
石出ゆゆニ付親類ノ縁ノ中ニあるニ御書不第
目遠りゆ大ニ有之故也 仰代御来月ニ此ノ事
取ゆといへし 之ノ儀交ニ及有違ゆゆ有
之ノ事ハ自ノ以後有之西ノ金入吟味之
一ハ事ハ東ノおめてハ事ノ儀ノ事ヲ死及
御交し御所佐ニ有し小向子多ニ有之御所
已上

未十一月

一、晦、日、跡、目、大、勢、被、仰、付
一、十、二、月、一、日、被、任、中、納、言

尾張殿

学乃僧 正成御礼 日光 修学院僧正

任職御礼 湯島 根生院

御修覆御礼 王子 金輪寺

大坂御藏奉行 石原六左衛門 跡土屋安太夫

去十一月廿八日 大坂加番堀石見寺卒去ニ付代

土方丹後守被仰付 阿部豊後守上京ニ付金五千兩并借

酒造米 政御用掛

御勘定組 木村四郎兵衛

御勘定八人 竹垣治部右衛門 園山一郎右衛門

滝川小右衛門 石原孫次 真野四郎兵衛

片岡権兵衛 黒部善五郎 本原文右衛門

先重子 任出 酒造米ノ儀ニ付 知妙不造河原

御留守居又酌寄合正月元日後出候... 未十二月

元

一新金銀... 元禄金... 正月... 元禄金... 御留守... 元禄金... 御留守... 元禄金...

本蔵金校

一 小形金... 元禄金... 御留守... 元禄金... 御留守... 元禄金...

正徳六年乙未十二月

元

一 西幣... 元禄金... 御留守... 元禄金... 御留守... 元禄金...

元平人ハ... 月... 女...

十二月

一十八日... 御供...

一十七日... 御供...

... 御供... 十二月... 御供...

